

『トレヴィの泉で二度目の恋を』 原題 ELSA & FRED 2014



(C) 2014 CUATRO PLUS FILMS, LLC Roman Licensing, LLC 2014

映画批評

『トレヴィの泉で二度目の恋を』 ～今宵は、未来へのはじまり

塚田三千代（翻訳家/映画アナリスト）

2014/12/20 (C) m.tsukada.

明るく軽快で利発なエルサと、頑固一徹なフレッドとの出会いから友情の行末を、ユーモアと風刺も添えて描ききった映画である。さすがにアカデミー賞受賞者である、シャーリー・マクレーン VS. クリストファー・プラマーの演技力に感動させられる。脚本の構成とセリフもすばらしい。

本映画ではまず、

“Old women are old, young girls are young. And we're just trash. Just like your coffee.” と考えて日々を過ごす定年退職者フレッド(80歳)が、隣人の明るく利発な高齢者エルサ(74歳)と日々に交わす会話に注目したい。

エルサは Anita Ekberg のポスターを前にして、ローマのトレヴィの泉へ行ってアニタのようになることを夢みていたけど、夫の Max は連れて行ってくれなかったの、とフレッドに話す。

ELSA: It's the greatest film of all time. And I have always dreamed of going to the Trevi Fountain but Max would never take me, but there was always so much more work going on, and my dream was that I would be Anita, and he would be Marcello. Marcello. And I suppose it was not meant to happen.

ピカソは肖像画を描いてくれたのよ、と話すのだが、フレッドは渋い表情でファッション・デザイナーに、とからかう。エルサはむきになって芸術家よ、と云う。ピカソとの関係を聞かれると、プラトニック・ラブよとさらりと云う。二人はとても情熱的で惹かれたけどそれ以上のことはなかった。私は若いしピカソは熟年。ある日ピカソがスケッチブックを破いて、私の肖像画を描いてくれたの。

ELSA: And so I suppose you don't even know Picasso.

FRED: The dress designer?

ELSA: No, the artist.

FRED: I know. A feeble attempt at humor.

ELSA: He painted a wonderful portrait of me.

FRED: No.

ELSA: Yes, he did. I was a young girl, and he was very mature, but we had a -- we had a platonic but passionate love.

FRED: What -- what do you mean by that exactly, if I may ask?

ELSA: Well, it means that there was a really crazy attraction between us, although we never did anything, nothing and one day he grabbed his piece of paper and he painted my portrait and he said -- ah, I remember it like it was yesterday.

ピカソは「描く快感はなんと素晴らしい」と云い、「そうよ、パブロ」と私は云ったの。

He said, "Ah, this is better than intercourse." And I said, "Pablo, yes."

FRED: Still have it?

ELSA: Yes, of course. I have it in the safe. But I couldn't tell you where the keys are now.

I'll get it.

その絵を今も大切に金庫にしまってあるけど、鍵がどこにあるか分からないの、とエルサは云う。

FRED: Well, you certainly have had an extraordinary life.

She seems a considerable woman. She's a woman with issues. What kind of issues?

She supports her widowed, unemployed son with five children. Time to wave the white flag.

波瀾万丈な人生を送ってきたエルサの比類なき存在に親近感を覚えたフレッドは、「もう降参するしかない、不覚にも恋に落ちた」、「俺たちはそのコーヒーと同じ出がらし」と親友のジョンに話している。

本映画は、嘘か本当か、信じるか信じないか、時空を駆けて生きて行けるか、恋は疾風のごとき、等の渋さとユーモア、肩すかしの応答表現を会話の端々に数多く散見できる映画である。



【映画情報】

作成日 2014/12/17

2015 年お正月第2弾、Bunkamura ル・シネマほか全国順次ロードショー！ 予告
『トレヴィの泉で二度目の恋を』

配給: アルバトロス・フィルム

シャーリー・マクレーン映画デビュー60周年記念作品

名匠マイケル・ラドフォート×2 大アカデミー俳優で贈る、最高にチャームなラブストーリー



恋をするのに遅すぎることはない。人生を楽しむことも…。フレッドは妻を亡くし、娘のすすめでアパートに移り住む。が、生きる気力を亡くして一日中ベット生活をしている。隣室の住人エルサは魅力的でやや変わり者で、ピカソに肖像画を描いてもらったことを自慢し、イタリア映画『甘い生活』のマストロヤニ・フェリーニとアニタ・エクバーグのようにトレヴィの泉で恋に生きるのが長年の夢である。

二人の出会いは最悪だったが…。夜中の水道管の元栓騒動がきっかけで、エルサとフレッドはたがいに良き隣人になる。エルサから人生を楽しむことを学んでいくが、エルサの孫の誕生パーティに招待されて記念写真の撮影中に思いがけない闖入者が現れる。フレッドはエルサが嘘をついていたのを知って愕然として離れていく。毎朝、窓越しに見えるエルサを全く無視して日々が過ぎていくが、ある日、エルサが病に侵されていることを知り、ついにフレッドは決意して決行する_____。

監督:マイケル・ラドフォード『イル・ポスティエーノ』『ヴェニスの商人』

脚本:アンナ・パヴィニャーノ、マイケル・ラドフォード

出演:シャーリー・マクレーン、クリストファー・プラマー、マーシャ・ゲイ・ハーデン、クリス・ノー
ス、ジャレッド・ギルマン

2014年／アメリカ映画／英語／97分／シネスコ／STEREO／原題:ELSA&FRED

(C)2014 CUATRO PLUS FILMS, LLC

提供:リヴァーサイド・エンターテインメント・ジャパン

配給:アルバトロス・フィルム

製作年 2014年